

## AXIS F9114 Main Unit

### 音声およびI/Oポート搭載の4チャンネルメインユニット

AXIS F9114は、目立たない映像監視用途で、最大4台のセンサユニットで使用するように設計されています。また、必要なビデオ管理ソフトウェア (VMS) ライセンスは1つで済みます。緊急車両やバスに最適なこのユニットは、制御シャットダウンを備えた点火制御機能を備えています。このメインユニットには、AXIS Sensor Metrics Dashboard ACAPがプリインストールされています。ACAPにより、接続されたセンサーデバイスからの情報が収集され、そのデータが本体のSDカードに直接保存されます。車両が通常の動きから逸脱すると、内蔵の加速度センサーがアラートを発します。さらに、Axis Edge VaultがAxisデバイスIDを保護し、ネットワーク上でのAxis製品の認証をシンプルにします。

- > 4チャンネルすべてにおいて30フレーム/秒で1080p
- > 頑丈なデザインとコネクター
- > 複数のセンサーと選択可能なケーブル
- > 加速度センサー、GPS、Modbusに対応
- > 内蔵サイバーセキュリティ 「Axis Edge Vault」



# AXIS F9114 Main Unit

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
ARTPEC-7

メモリー  
RAM 1024 MB (×2)、フラッシュ 512 MB

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile  
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル  
Motion JPEG

解像度  
最大3840x2160 8MP<sup>1</sup>  
最大2592x1944 5MP<sup>1</sup>  
最大1920x1080 HDTV 2MP<sup>1</sup>

フレームレート  
1080pで最大30/25フレーム/秒 (60/50 Hz)、720pで最大60/50フレーム/秒 (60/50 Hz)<sup>2</sup>

ビデオストリーミング  
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム  
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)  
フレームレートおよび帯域幅の制御  
VBR/ABR/MBR H.264/H.265  
低遅延モード  
ビデオストリーミングインジケーター、

画像設定  
コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR、fixed orientation aid (向き固定補助)、ホワイトバランス、トーンマッピング、露出コントロール、露出エリア、圧縮、回転：0°、90°、180°、270°、ミラーリング、ポリゴンプライバシーマスク、コントロールキー

## 音声

ストリーミング  
双方向、全二重

エンコーディング  
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz  
ビットレート設定可

入出力  
外部マイク入力またはライン入力 (×2)、ライン出力 (×1)、リングパワー、デジタル音声入力

## ネットワーク

ネットワークプロトコル  
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>3</sup>、HTTP/2、TLS<sup>3</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、RTCP、DHCP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

## システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース  
VAPIX<sup>®</sup>、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照)  
ワンクリックによるクラウド接続  
ONVIF<sup>®</sup> Profile G、およびONVIF<sup>®</sup> Profile S (仕様についてはonvif.orgを参照のこと)

イベント条件  
デバイスの状態、デジタル音声、エッジストレージ、I/O、PTZ、スケジュールされたイベント、ビデオ MQTTサブスクライブ

イベントアクション  
音声クリップの再生、I/Oの切り替え、画像の送信、MQTTパブリッシュ、通知の送信、テキストのオーバーレイ、録画、SNMPトラップメッセージ、ステータスLED、ビデオクリップ

データストリーミング  
イベントデータ

1. 解像度は、使用するセンサーユニットに応じて異なります。
2. メインユニットとセンサーユニットのキャプチャーモードの仕様については、キャプチャーモードの表を参照してください。
3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## 分析機能

### アプリケーション

#### 同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata

AXIS Video Motion Detection、音声検知

AXIS Sensor Metrics Dashboard:

シリアル経由のGPS:プロトコル:NMEA 0183、ポートモード:RS232

シリアル経由のModbus:プロトコル:Modbus RTU、

ポートモード:RS485 2-Wire

Modbus over IP: プロトコル: Modbus TCP、ポートモード:イーサネットオンスイッチ

#### サポート

##### いたずら警告

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能

(axis.com/acapを参照)

### AXIS Object Analytics

対応センサー数: 1ユニットにつき1個

物体クラス: 人、車両

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

### AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体の属性: 信頼性、位置

## 認証

### EMC

CISPR 24、EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EAC、ECE R10 rev.05 (E-mark)

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KC KN32 Class A、KC KN35

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

### 安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、UN ECE R118、IS 13252

### 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-14、

IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-64、

IEC TR 60721-4-5 Class 5M3、IEC/EN 60529 IP3X、

IEC/EN 61373 Category 1 Class B、

NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク  
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ  
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ

プラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアポート

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>4</sup>、 IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、 IEEE 802.1AR、 HTTPS/HSTS<sup>4</sup>、 TLS v1.2/v1.3<sup>4</sup>、 Network Time Security (NTS)、 X.509証明書 PKI、 ホストベースのファイアウォール

### 文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP3X規格準拠

アルミニウムケース

カラー: 黒 NCS S 9000-N

### サステナビリティ

PVC不使用

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4

10~48 V DC、標準11 W、最大25.5 W

4. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

**コネクター**  
10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE用RJ45  
センサユニット用FAKRA（×4）  
設定可能なI/O ×4 (12 V DC出力) 用6ピンターミナル  
ブロック、最大負荷50 mA  
3.5 mmマイク/ライン入力、3.5 mmライン出力  
RS232/RS485 5ピンターミナルブロック  
10~48 V DC入力用3ピンターミナルブロック

**保証**  
5年保証、[axis.com/warranty](http://axis.com/warranty)を参照

**ストレージ**  
microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化  
に対応  
NAS (Network Attached Storage)への録画  
推奨されるSDカードとNASについては、[axis.com](http://axis.com)を参  
照

**動作温度**  
-40°C～60°C (-40 ° F～140 ° F)  
NEMA TS 2 (2.2.7)による最高温度: 74°C (165 ° F)  
湿度10～95% RH (結露不可)

**保管条件**  
-40°C～65°C (-40 ° F～149 ° F)  
湿度: 5～95% RH (結露不可)

**寸法**  
51 x 120 x 120 mm

**重量**  
675 g (1.5 lb)

**必要なハードウェア**  
AXIS TU6004-E Cable、AXIS TU6005 Plenum Cable、  
AXIS F21 Sensor Unit、AXIS F4105-LRE Dome  
Sensor、AXIS F7225-RE Pinhole Sensor

**付属品**  
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユ  
ザーライセンス)

**オプションアクセサリー**  
AXIS Surveillance Card  
TU6001コネクター3ピン、TU6008コネクター5ピン、  
TU6009コネクター6ピン  
その他のアクセサリーについては、[axis.com](http://axis.com)を参照

**ビデオ管理システム**  
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station  
Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](http://axis.com/vms)で  
入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェア  
に対応。

**言語**  
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア  
語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポ  
ルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オラン  
ダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、  
トルコ語、タイ語、ベトナム語

## キャプチャーモード

キャプチャーモードには、さまざまなセンサユニットと組み合わせたメインユニットの解像度、フレームレート、シャッター速度が含まれます。

センサユニット	解像度	露出	フレームレート (fps) (60/50Hz)	シャッター速度 (秒)
2メガピクセルセンサユニット	1080p: 1920x1080	WDRなし	30/25	1/20000～1.5秒
		WDR	30/25	1/20000～1.5秒
	720p: 1280x720 <sup>5</sup>	WDRなし	60/50	1/32500～1/2秒
5メガピクセルセンサユニット	5 メ ガ ピ ク セ ル: 2592x1944	WDRなし	10/10	1/16000秒～1秒
		WDR	10/10	1/11000秒～2秒
	Quad HD: 2560x1440	WDRなし	15/12.5	1/15000秒～1秒
		WDR	15/12.5	1/11000秒～2秒
8メガピクセルセンサユニット	8メガピクセル: 3840x2160 <sup>6</sup>	WDRなし	5/5	

5. WDR非対応。WDRを使用するには、1080p (1920x1080) を使用して縮小してください。  
6. WDR未対応。

© 2023年 - 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。